

PRESS RELEASE

プレス関係者各位

data design

2008年2月21日

マイクロソフトOfficeシステムを活用した、 手軽に始められるPLM構築サービス事業を展開。

株式会社データ・デザインは、マイクロソフトのOfficeシステムであるSharePointServerとProjectServerをベースに、短期間で必要なエリアから手軽に始められるPLM構築サービスの提供を開始します。

従来のPLMは特定のCADへの依存度が高く、構築費用や期間が大掛かりになるといった課題を抱えていましたが、マイクロソフトのオープンな環境下で構築することで、短期間で拡張性の高いシステム構築が可能となります。設計・製造情報を可視化するビジュアルコンポーネントを融合させることで、ハイエンドのCATIA/NX/Pro-EからミッドレンジのSolidWorks/SolidEdge/Auto-CADまで、あらゆるCADフォーマットに対応したマルチCADプラットフォームを提供します。さらにスケジュール管理、セキュリティ管理、ワークフロー管理を装備し、内部統制やISOドキュメント管理などにも柔軟に対応します。

導入システムの範囲/要件定義からサイト構築、運用支援までをテンプレートとしてメニュー化し、最短1カ月で立ち上げ可能な基本ベースモジュールを用意しました。拡張性のある基本ベースモジュールは、運用開始後でも必要なモジュールを後からトッピングすることができ、導入効果を測定しながら段階的に展開していくことが可能です。

事業サービスの開始に関連して、ビジュアルコンポーネントを提供する米国Actify社President ChrisJones氏をゲストスピーカーとして招き、欧米のPLM最新事情を交えながら「オープンな環境で構築できるOpen-PLM構想」に関するセミナーを2/26(火)名古屋、2/27(水)東京で開催します。

(詳細、申込みはこちらから⇒<http://www.datadesign.co.jp/seminar/2008/0226SpinFire/>)

プレスリリースに関するお問い合わせ:

株式会社データ・デザイン 広報担当 伊藤正紀(mito@datadesign.co.jp)
〒460-0002 名古屋市中区丸の内三丁目6番27号 EBSビル8F
TEL: 052-953-1588 FAX:052-953-1502 <http://www.datadesign.co.jp>